

2025 年 8 月 1 日現在

東京大学運営方針委員の略歴及び選考理由

氏名：Jeffrey Welser（じえふりー うえるさー）

現職：Chief Operating Officer, IBM Research

Vice President, Exploratory Science and University Collaborations

略歴：1988 年 スタンフォード大学 卒業

1989 年 スタンフォード大学修士課程 修了

1994 年 スタンフォード大学博士課程 修了

1995 年 IBM 入社 (IBM Research)

2001 年 IBM Microelectronics High-performance CMOS device design リーダー

2003 年 3 月 同 High-performance SOI and BEOL technology development 部門

ディレクター

同 ソニー・東芝・AMD との開発アライアンスに関する

IBM 経営委員会 委員長

2003 年 12 月 IBM Research Next Generation Technology Components 部門

ディレクター

2006 年 8 月 IBM Research and Semiconductor Research Corporation (SRC)

Nanoelectronics Research Initiative ディレクター

2010 年 1 月 米国電気電子学会 (IEEE) フェロー (～現在)

2012 年 6 月 IBM Almaden Service Research & Accelerated Discovery Lab

ディレクター

2014 年 1 月 IBM Research – Almaden Vice President 兼 Lab ディレクター

2015 年 1 月 Bay Area Science and Innovation Consortium (BASIC) 議長 (～現在)

2019 年 8 月 IBM Research Vice President, Global Exploratory Science &
University Partnerships 兼 Almaden & Japan Lab ディレクター

2021 年 3 月 IBM Research Chief Operating Officer 兼 Vice President,
Exploratory Science and University Collaborations (～現在)

【選考理由】

Jeffrey Welser 氏はこれまで長年にわたり IBM Research において幅広い先端分野の研究開発に関わり、理論と実装の両面からリーダーシップを発揮してきた。現在は IBM Research の Chief Operating Officer 兼 Vice President, Exploratory Science and University Collaborations として、探索的研究・応用研究および大学・研究機関との連携戦略を統括している。また、米国電気電子学会 (IEEE) フェローであり、21 件の米国特許、75 本以上の

論文・講演実績を有するなど、研究者としての十分な実績も備えているとともに、Bay Area Science and Innovation Consortium (BASIC) の議長を務めるなど、産学官連携の推進にも積極的に関与している。

以上のとおり、Welser 氏はその経歴から先端科学研究や研究戦略、大学連携、産学官協働など幅広い分野に関する豊富な経験と深い専門知識を有しており、東京大学憲章をはじめとする本学の理念・目標を共有し、世界の公共性に奉仕する東京大学の使命を踏まえ、東京大学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、建設的な対話を通じ、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められることから、本学の運営方針委員に相応しいと判断した。

以上